

# 今後の進め方(案)

資料6

- 共同研究報告書概要は、本日の議論を反映した上で取りまとめる。また、関係団体と連携し、規格・仕様策定を進める
- スマートウェイ推進会議提言をふまえ、民間事業者を中心とした検討会議を活用し、多様なメディアの進展及びその活用も視野に入れつつ、将来のサービスの展開可能性について幅広く議論する(別紙1)
- 今年度成果をふまえ、来年度からは、IT新改革戦略における実証実験とも連携を図りつつ、サービス実現に向けた具体的な取り組みを実施(別紙2)
- スマートウェイの推進状況を踏まえ、今後も必要に応じて本作業部会を開催し、ご助言いただきたい

# 官民連携のイメージ(案)

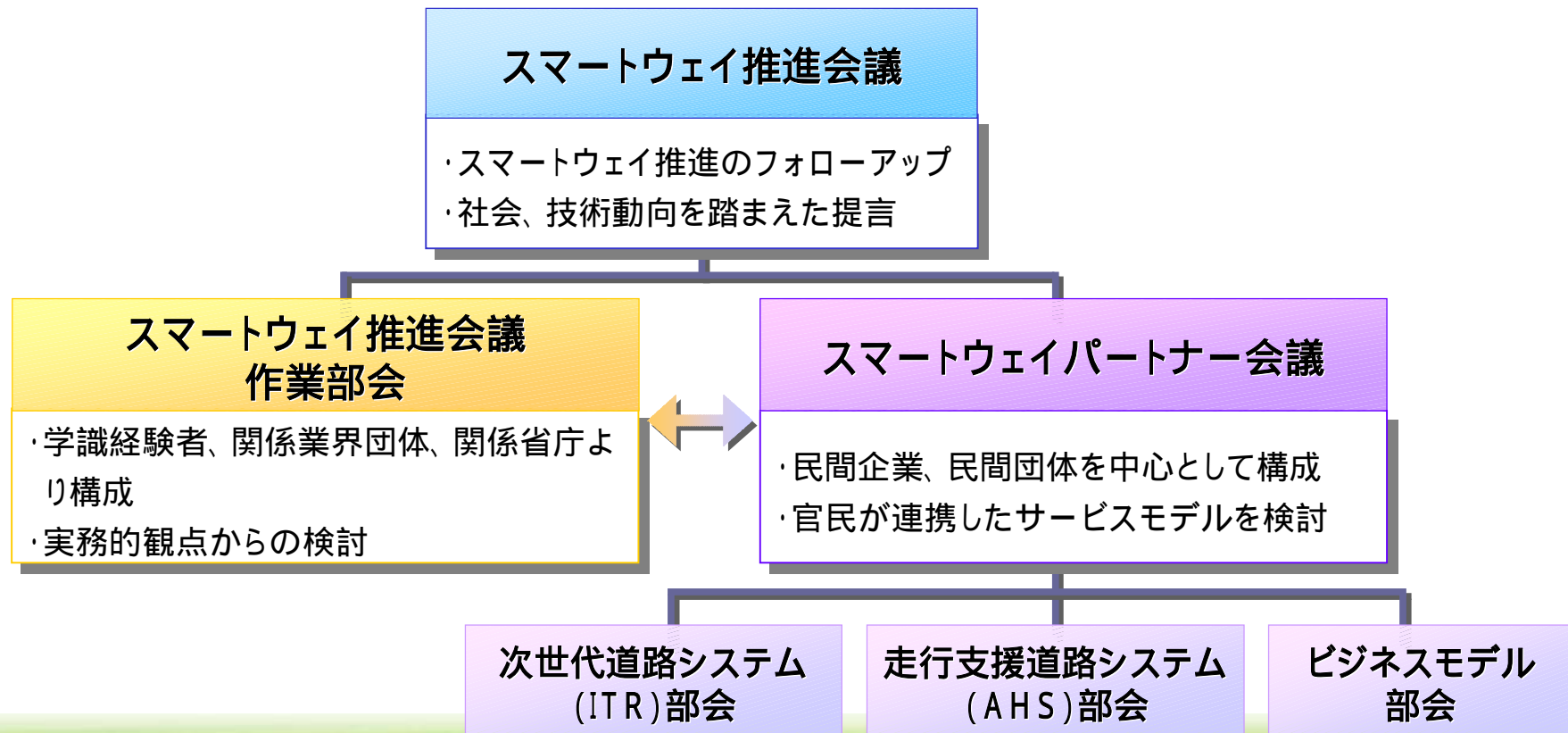
別紙1

- ・ スマートウェイ提言(H16.8.5)を踏まえ、スマートウェイパートナー会議に専門部会を設置し、具体的な検討を進める

「ITS、セカンドステージへ」(2004.8 スマートウェイ推進会議)

## 3. スマートウェイの推進方策

官民あげた取り組みを持続的に推進していくため、スマートウェイ推進会議の下に作業部会を設置し、具体的な取り組みについて実務的な観点から検討を行っていくこととする。また、民間事業者を中心とし、官民が連携した新たなサービスモデルの検討を行う体制を設置することが望ましい。



# サービス実現に向けた流れ(案)

別紙2

